

2. 女性相談

調査結果の概要

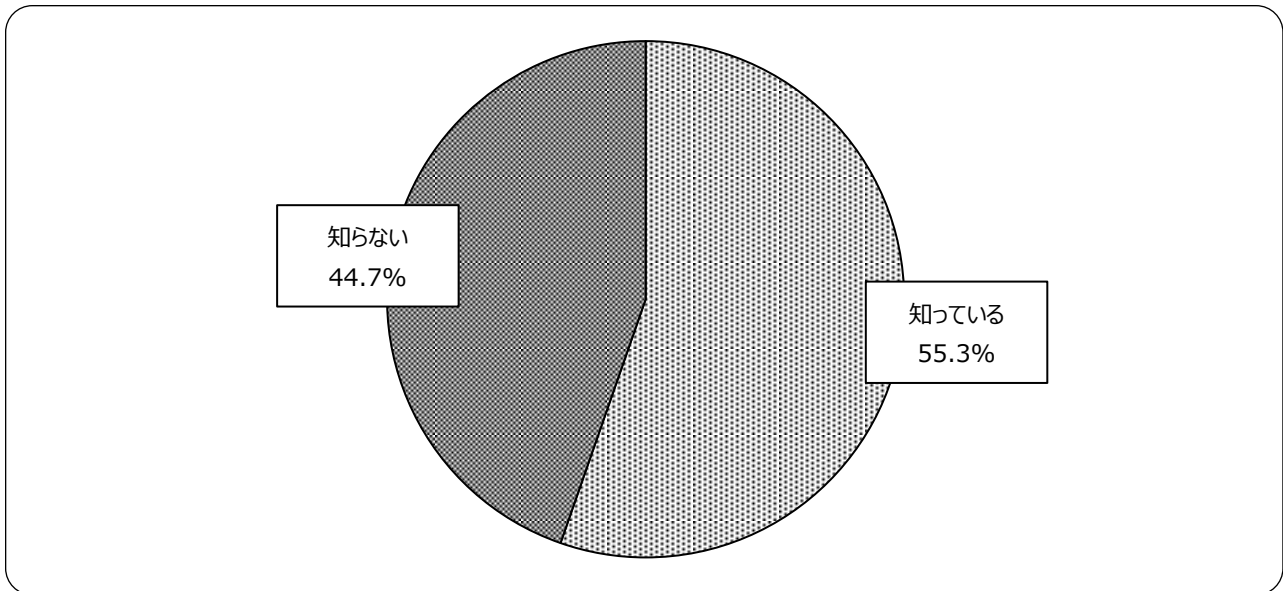
テーマ	女性相談
担当課	こども青少年局 こども青少年育成部 こども家庭課
設問数	6 問
趣旨・目的	<p>本市では、困難な問題を抱える女性への支援強化を目的として、令和 7 年 3 月に「堺市困難な問題を抱える女性への支援に関する基本計画」（以下「計画」という。）を策定し、取組を進めています。</p> <p>今回のアンケートは、計画を推進するに当たり、女性相談窓口が市民の皆様にごだけ知られているかを把握し、計画の進捗度を測るために実施します。調査結果は、計画に掲げる女性相談事業の基礎的な資料として活用するものです。</p>
調査結果	各設問のページを御覧ください。
調査結果に係る担当課の所見	<ul style="list-style-type: none">・問 16 では女性相談窓口があること、問 17 では本市各区役所子育て支援課に女性相談員がいることを、それぞれ過半数の方に知られていました。しかし、令和 6 年度と比較して減少しました。一方、問 19 では、本市に配偶者暴力相談支援センターがあることを知っている方の割合が令和 6 年度よりも増加しました。・問 18 及び問 20 では、令和 6 年度と同様、現行の相談窓口に関する情報の取得方法を広報さかいと回答した方が最も多い状況でした。 <p>上記の結果を踏まえ、引き続き、広報さかいを活用した情報発信を実施します。</p>

問16. DVや離婚等の女性を取り巻く様々な問題に対して、女性が相談できる窓口があることを知っていますか。

【1つ選択】

「知っている」と回答した方は55.3%であり、令和6年度から7.3ポイント減少した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	知っている	259	55.3%
2	知らない	209	44.7%
	計 (回答総数)	468	100.0%

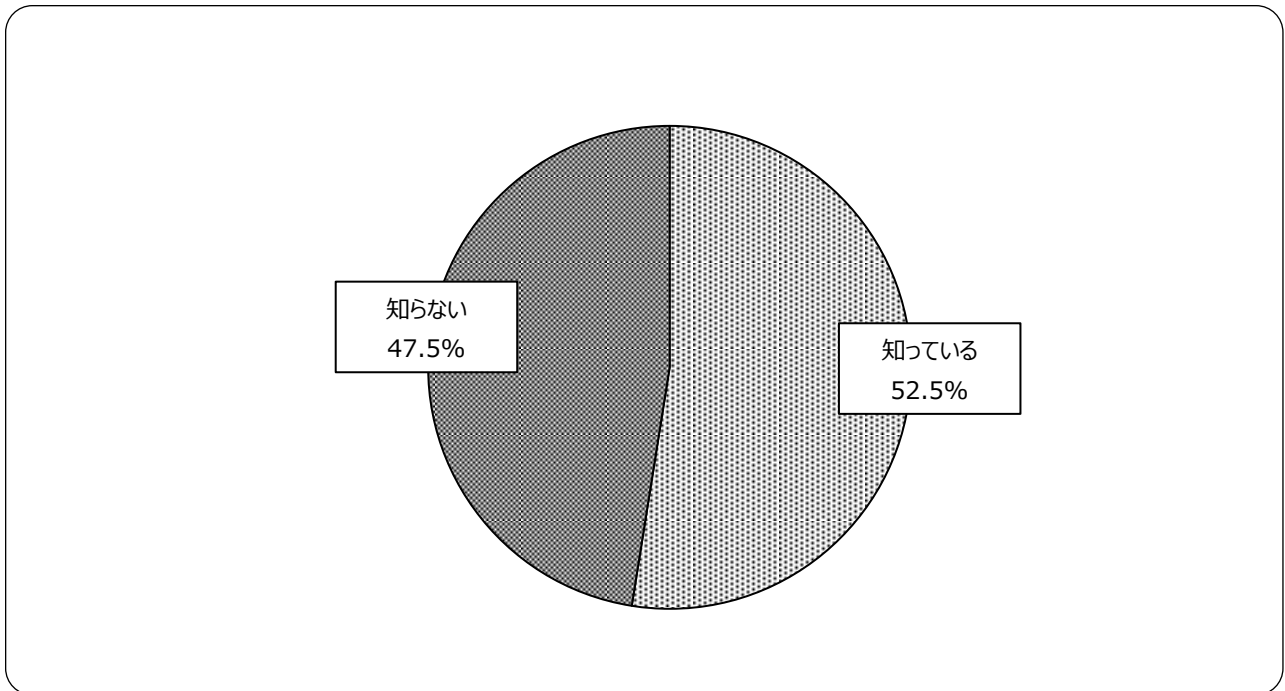


問17. 問16で「1知っている」と回答された方に伺います。

本市では各区役所子育て支援課に女性相談員（女性相談支援員）がいることを知っていますか。【1つ選択】

「知っている」と回答した方は52.5%であり、令和6年度から7.6ポイント減少した。

	選択項目 (n=259)	回答数	構成比
1	知っている	136	52.5%
2	知らない	123	47.5%
	計 (回答総数)	259	100.0%



問18. 問16で「1知っている」と回答された方に伺います。

女性相談窓口をどのようにして知りましたか。

【複数選択可：いくつでも】

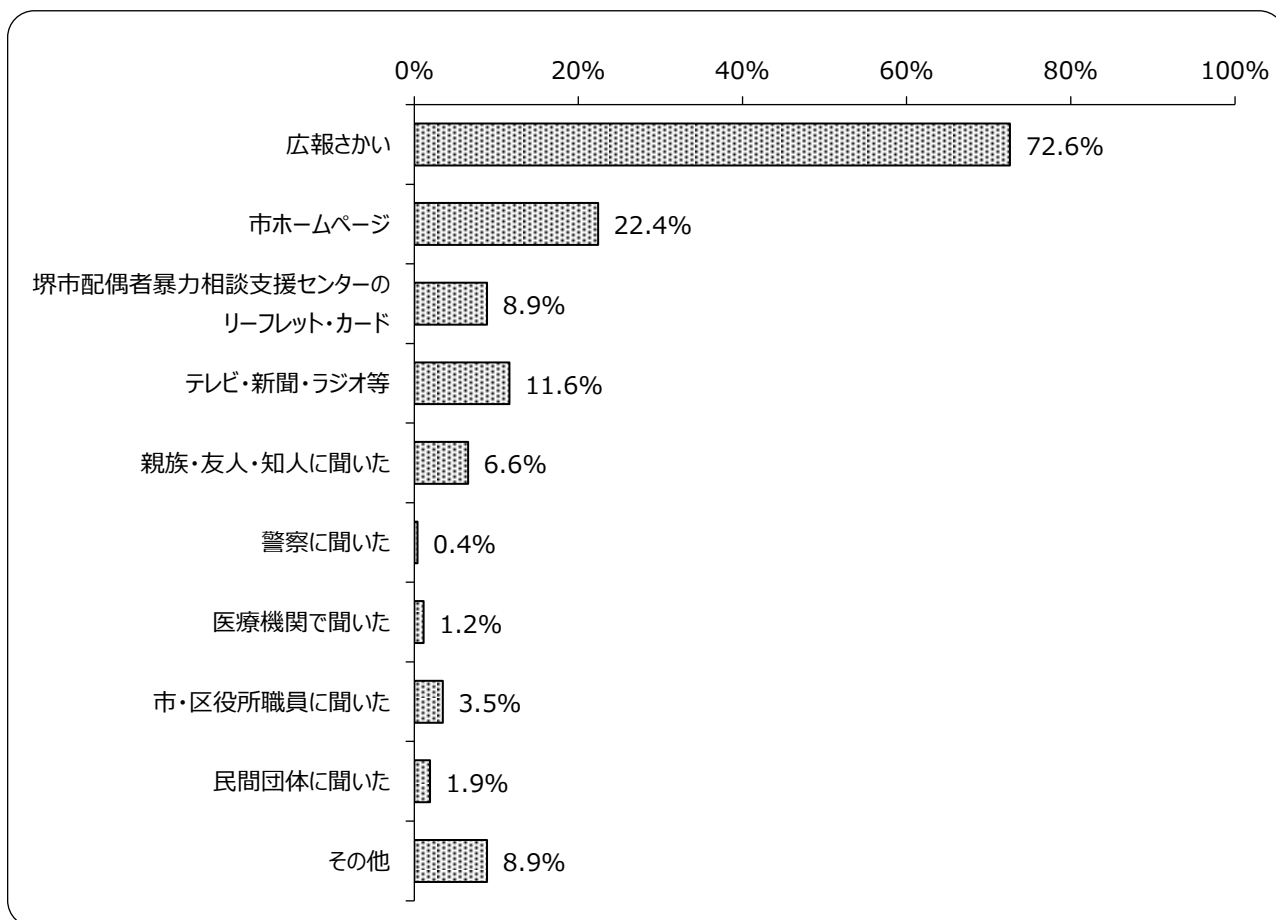
「広報さかい」と回答した方が最も多く、令和6年度から4.5ポイント減少した。

	選択項目 (n=259)	回答数	回答数/n
1	広報さかい	188	72.6%
2	市ホームページ	58	22.4%
3	堺市配偶者暴力相談支援センターのリーフレット・カード	23	8.9%
4	テレビ・新聞・ラジオ等	30	11.6%
5	親族・友人・知人に聞いた	17	6.6%
6	警察に聞いた	1	0.4%
7	医療機関で聞いた	3	1.2%
8	市・区役所職員に聞いた	9	3.5%
9	民間団体に聞いた	5	1.9%
10	その他	23	8.9%

[10 その他]

【主な回答】

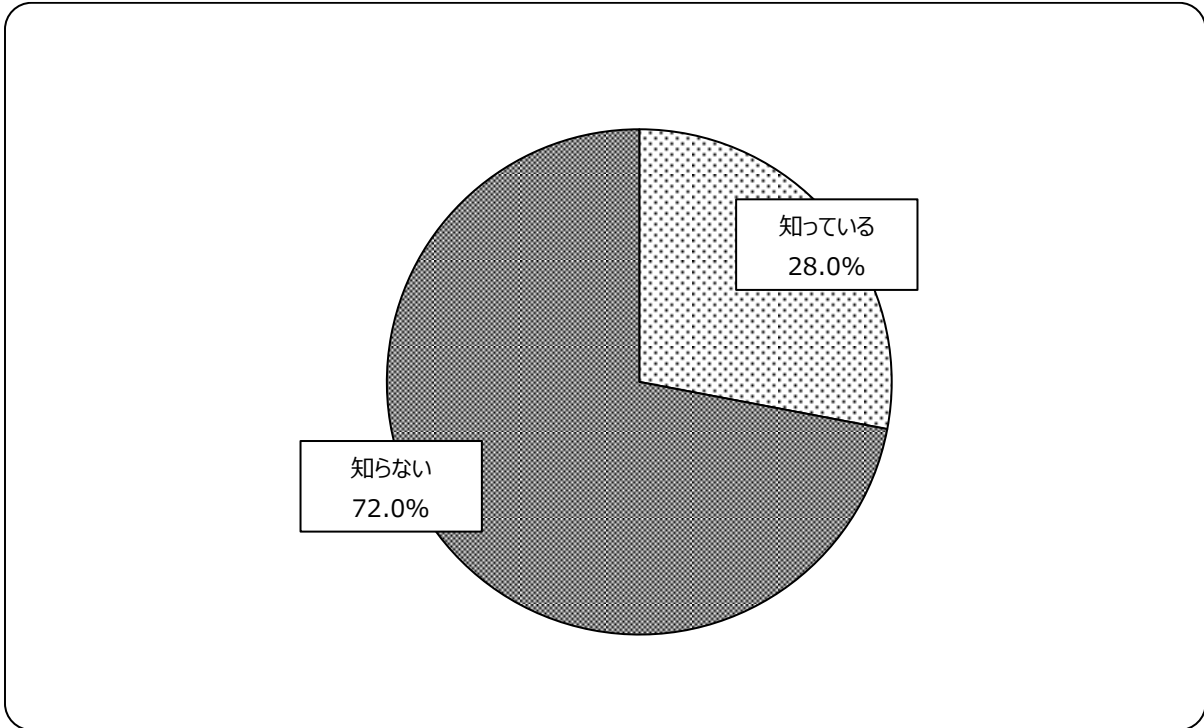
- 役所や図書館の女子トイレ
- 市民イベント
- 職場
- 学校の授業
- 実際に利用した友人から聞いた
- 民生委員の会議



問19. DV専門電話相談窓口として、本市に配偶者暴力相談支援センターがあることを知っていますか。【1つ選択】

「知っている」と回答した方は28.0%であり、令和6年度から1.9ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	構成比
1	知っている	131	28.0%
2	知らない	337	72.0%
	計 (回答総数)	468	100.0%



問20. 問19で「1知っている」と回答された方に伺います。

堺市配偶者暴力相談支援センターをどのようにして知りましたか。

【複数選択可：いくつでも】

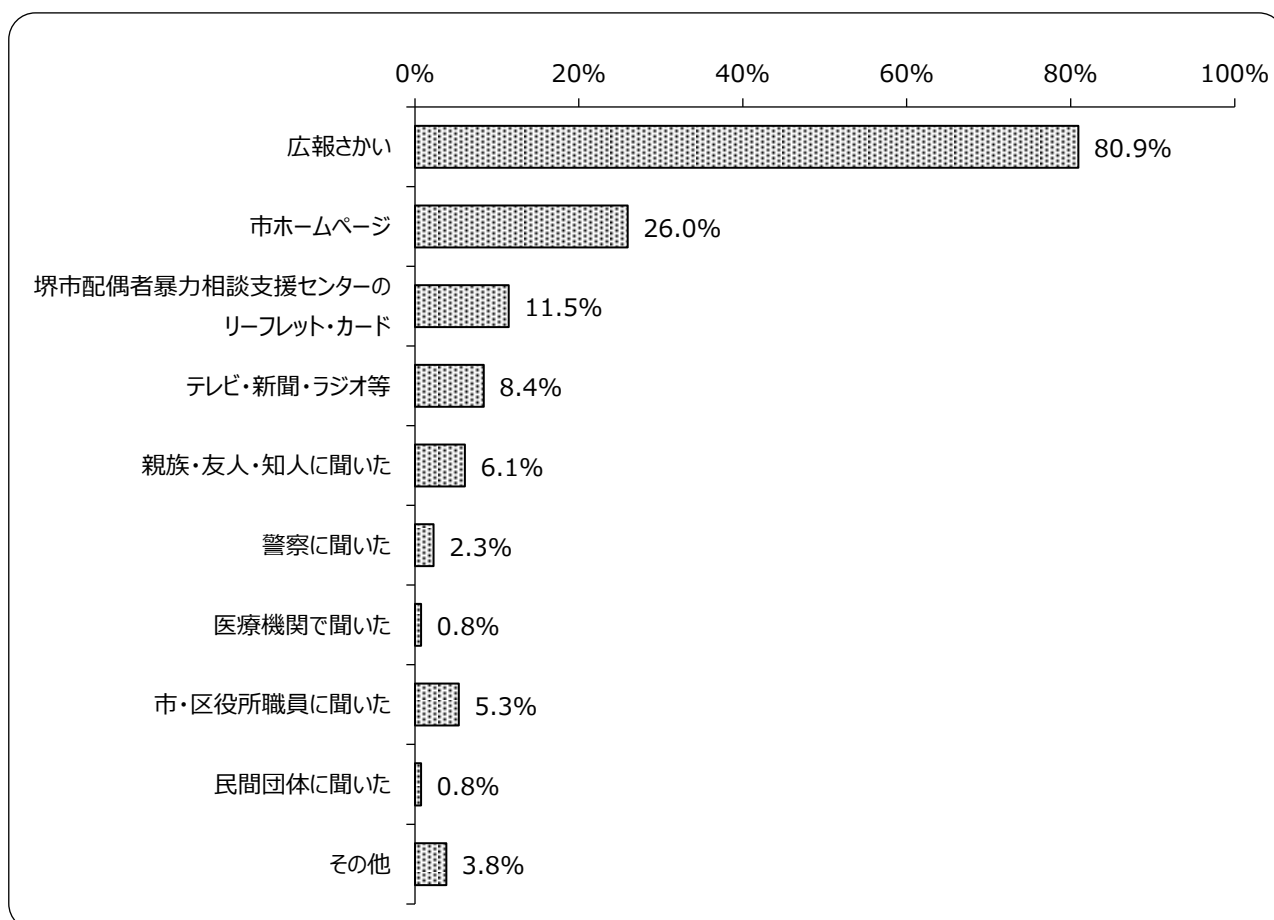
「広報さかい」と回答した方が80.9%と最も多く、令和6年度から3.0ポイント増加した。

	選択項目 (n=131)	回答数	回答数/n
1	広報さかい	106	80.9%
2	市ホームページ	34	26.0%
3	堺市配偶者暴力相談支援センターのリーフレット・カード	15	11.5%
4	テレビ・新聞・ラジオ等	11	8.4%
5	親族・友人・知人に聞いた	8	6.1%
6	警察に聞いた	3	2.3%
7	医療機関で聞いた	1	0.8%
8	市・区役所職員に聞いた	7	5.3%
9	民間団体に聞いた	1	0.8%
10	その他	5	3.8%

[10 その他]

【主な回答】

- 市民イベント
- 学校
- LINE
- 職場



問21 DV等の悩みを相談する場合、どのような方法があれば相談しやすいと思いますか。【複数選択可：いくつでも】

「専用電話」と回答した方が60.9%と最も多く、令和6年度から2.1ポイント増加した。

	選択項目 (n=468)	回答数	回答数/n
1	区役所窓口での面談	174	37.2%
2	専用電話	285	60.9%
3	専用メール	257	54.9%
4	専用SNS	194	41.5%
5	同じ悩みを持つ人達との対話	123	26.3%
6	カウンセリング	176	37.6%
7	その他	4	0.9%

[7 その他]

【主な回答】

- 警察署や交番
- シェルター等、身の安全や秘密を守ってくれて相談しやすい環境の整備
- 役所へ行くのはハードルが高いため、身近に相談できる場所
- 本当に人の気持ちに寄り添える人が対応する

